

2016年 古鷹山ビオトープ

第1回『ビオトープ観察会』



昆虫採取の様子

2016年7月2日
(10:00~12:30)



日本ビオトープ協会
中四国地区委員会

- ◆ 日時：2016年7月2日（土）
- ◆ 内容 ①自然観察・昆虫採取・採取した昆虫の観察
②食べられる野草を天ぷらにして食べてみよう！
- ◆ 指導者： 神垣健司（環境カウンセラー）
梶岡幹生（主席ビオトープアドバイザー）
葉名康弘（ビオトープアドバイザー）
- ◆ 参加者：20名

1

開会・あいさつ



《 司会 》

日本ビオトープ協会
葉名さん



《 あいさつ 》

切串小学校
宮川教員

2

神垣先生の昆虫採取についての話



珍しい アカイトトンボ



ショウジョウトンボの産卵を見る

3

昆虫採取の様子



4

獲ってきたものを説明



大きなドジョウが
獲れました



《 なぜ、ドジョウが多いのが？ 》

- ドジョウを食べる
大型の魚がいない。
- 隠れる場所があるので
サギなどに食べられない

《 採取したもの 》



- ドジョウ
- メダカ ⇨ 飼うときは水に注意！
- ツチガエル(イボガエル) ⇨ さわってもイボは出来ませんよ。
- トンボ ⇨ 春：クロスジギンヤンマ 秋：ギンヤンマ が増える。
- キイトンボ ⇨ メスは全体が黄色い。
- ベニイトンボ ⇨ 広島県では大変貴重。
- ショウジョウトンボ ⇨ 赤いのがオス・黄色っぽいのがメス。
- ギンヤンマのヤゴ ⇨ 年3回成虫に。秋にもたくさん飛ぶ。
- コオイムシ ⇨ 6月頃背中に卵を背負っている。
- マツモムシ ⇨ 池などを作ると飛んでくる。
- ケラ ⇨ 珍しい！
- ヌマエビ (ミナミヌマエビ)

- 半分は 池の水を入れる。
- 残り半分、水道水の場合は
半日以上置き、交ぜる。

5

野草を天ぷらにして食べる

野草の芽がかたくなっていないものを天ぷらにする



《 採取して天ぷらにしたもの 》

- ・ヨモギ
- ・ヒメジオン
- ・ワラビ など

《 別途、買ってきて天ぷらにしたもの 》

- ・オカヒジキ
- ・タラの芽
- ・オオバ など

野草の天ぷらとおむすびを食べている子供



参加者全員で集合写真



- ・切り串小学校児童:9名
- ・小 学 校 以 下:2名
- ・保 護 者・先 生 :6名
- ・そ の 他 :3名
- * 指 導 者 :3名

2016年7月1日の中国新聞の朝刊の記事

あす自然観察会

江 田 島

NPO法人日本ビオ
トープ協会中四国地区
委員会は2日午前10時
から、江田島市の古鷹
山ビオトープで自然観
察会を開く。無料。

ビオトープには県が
準絶滅危惧種に指定す
るベニイトトンボなど
が生息する。昼食は、
食用の野草を探して天
ぷらで食べる。長ズボ
ン、長袖で飲み物を持
参する。事務局のカジ
オカL。A☎0823
(23) 4567。